

第2次周防大島町総合計画 を策定しました

町では、平成18年度に策定した「周防大島町総合計画」が令和2年度をもって計画期間が満了することから、新たに令和3年度から10年間のまちづくりの方向性とその実現に向けた取組を明らかにし、まちづくりの指針とするため、このたび「第2次周防大島町総合計画」を策定いたしました。

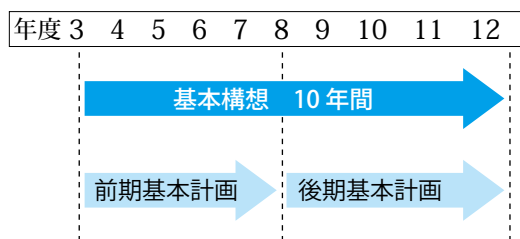
総合計画の策定にあたっては、住民アンケートやまちづくりワークショップなどのご意見やご提案などを参考に審議を重ね、令和3年2月に総合計画策定審議会から答申を受け、町議会3月定例会に提案し可決されました。

〔圃〕政策企画課 地域振興班 ☎74-1007

計画期間 ▶ 令和3年～12年度

基本構想 ▶ 10年間

基本計画 ▶ 前期5年間、後期5年間に分けて策定



○ 本町を取り巻く諸情勢とまちづくりの主要課題

■ 本町を取り巻く諸情勢

- ・人口減少、少子・超高齢社会、東京への一極集中
- ・安全・安心に対する意識の高まり
- ・環境に対する意識の変化
- ・高度情報ネットワーク化とグローバル化
- ・コミュニティの変容
- ・自治体のSDGsへの取組

■ まちづくりの主要課題

- ・少子・超高齢社会を見据えたまちづくり
- ・活力ある産業の振興
- ・社会活動を支える生活基盤の整備
- ・地域づくりを担う人材の育成
- ・住民主体の自立した地域の形成
- ・魅力ある地域資源を活用した交流の促進
- ・保健、医療、介護、福祉サービスの充実
- ・災害や感染症の拡大への備え
- ・自主自立した健全な行財政運営の推進

○ まちづくりの基本方針

本町の新たなまちづくりにおいて「たのしい島・すみたい島・いきたい島」の実現を目指すため、すべての分野にわたって基本とする理念を次のとおり定めました。

豊かに暮らす

- 産業の活性化と、みんなが生きがいを感じて生き生きと働く場づくりを進めます。
- 安全・安心・便利・快適・満足な暮らしと、みんなが健康で元気なまちづくりを進めます。

個性を活かす

- 豊かな自然や歴史・文化など、本町が持つ特性を大切にするとともに、磨きあげ、個性豊かなまちづくりを進めます。
- 本町の個性を活かして、人、物、情報が交流するまちづくりを進めます。

人が活躍する

- まちの将来を担う人が育ち、住民一人ひとりが生き生きと輝きながら活動する、住民が主役の協働のまちづくりを進めます。
- みんなで支え合い、やさしさにあふれたまちづくりを進めます。

まちの将来像
(今後10年間で目指すまちの姿)

人と自然が響きあう 笑顔あふれる安心のまち 周防大島
～私たちの たのしい すみたい いきたい島～